

講演のお知らせ

「造粒・コーティング装置における PATの現在と未来」

2019年 8月2日(金) 13:00~17:40

一般社団法人製剤機械技術学会主催の第28回講演会「PATの現在と未来」
において、上記テーマで講演をさせていただきます(弊社講演は15:35-16:10)
ご多用の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、
ご参加賜りますようご案内申し上げます

会 場：慶応義塾大学芝共立キャンパスマルチメディア講堂1号館
〒105-8512 東京都港区芝公園1-5-30

ア ク セ ス：浜松町駅（JR山手線／JR京浜東北線）徒歩約10分

御成門駅（都営地下鉄三田線）徒歩約2分

大門駅（都営地下鉄浅草線／都営地下鉄大江戸線）徒歩約6分

参加費：会員(3,000円) 非会員(5,000円)

支 払：銀行振込または郵便振替

振込先：三井住友銀行 神田支店(219) (普通)2929004

一般社団法人 製剤機械技術学会

郵便振替 口座番号 00110-2-322582

一般社団法人 製剤機械技術学会

PATとは??

製品の品質特性を測定する技術です。特に製薬業界では、
光学機器を用いた水分値・粒子径・コーティング膜厚
などの測定が盛んに研究されています。

※参加費は事前振込制です。2019年7月26日(金)までにお支払ください。


お振込みが7月26日(金)以降になる場合は弊社までご連絡ください。

※手数料は振込者にてご負担をお願い致します。

※お振込み頂いた費用はご返却致しかねますので、欠席される場合は
代理の出席をお願い致します。

【講演会プログラム】

テーマ：「PATの現在と未来」
 司 会：本田稔昭(フロイント産業株式会社)

13:00 - 13:10	開会の辞		製剤機械技術学会 会長
13:10 - 14:00	特別講演	ICHQ2(R2)/Q14の現状と展望	国立医薬品食品衛生研究所 柴田 寛子
14:00 - 14:50	基調講演	品質実現力を高めるプロセス解析技術	京都大学大学院 加納 学
14:50 - 15:00	休憩		
15:00 - 15:35	講演1	PATによる高度品質保証の達成と今後への期待	アステラス製薬株式会社 土肥 優史
15:35 - 16:10	講演2	<p>「造粒・コーティング装置におけるPATの現在と未来」</p> <p>既存の流動層造粒装置・錠剤コーティング装置に導入可能なPAT検討事例と、新規に開発した連続生産システムにおけるPATを用いた品質管理手法をご紹介します。</p>	<p>フロイント産業株式会社</p>  <p>機械開発課 YAMADA SHOHEI 山田 翔平</p>
16:10 - 16:20	休憩		
16:20 - 16:40	講演3-1	共結晶モニタリングのための低波数ラマン分光法のPAT適用	武田薬品工業 大滝 高志
16:40 - 17:00	講演3-2	透過型ラマン分光法の製剤分析への利用	ペーリング-インゲルハイム製薬株式会社 江原 潤平
17:00 - 17:35	講演4	バイオ医薬品工程で用いられるPATツールとオーケストレーションシステム	株式会社クオリティデザイン 佐藤 貴哉
17:35 - 17:40	閉会の辞		第28回講演会 実行委員長 清水啓朗(明治薬科大学)

お申込みは
講演会webサイトより

QRコード